

平成 27 年度長野市地域包括支援センター事業報告（活動報告）

1 地域包括支援センター業務推進体制		
自己評価の視点	業務推進状況	業務実施事例
<p>①平成 28 年度地域包括支援センター「事業計画」が適切に作成されている。</p> <p>②平成 27 年度地域包括支援センター「事業報告」が適切に作成されている。</p> <p>③3 職種連携によるチームアプローチが適切に行われている。</p> <p>④職員の資質向上に対する取組を適切に行っている。</p> <p>⑤個人情報の取扱い等、情報管理を適切に行っている。</p>		
2 総合相談支援業務		
自己評価の視点	業務推進状況	業務実施事例
<p>①地域における多職種協働によるネットワークの構築とその活用を進めている。</p> <p>②高齢者の実態把握を適切に行っている。</p> <p>③認知症高齢者及び家族への支援に取り組んでいる。</p> <p>④初期対応を適切に行い課題を明確化した上で、各業務へつなげている。</p>		

⑤公正かつ中立な立場で、継続的・専門的
相談支援を適切に行っている。

3 権利擁護業務

自己評価の視点

- ①権利擁護に関する啓発活動を適切に行っている。
- ②高齢者虐待への対応において、関係機関と連携した通報、支援体制を整え、高齢者虐待事例への対応を適切に行っている。
- ③成年後見制度、社協の日常生活自立支援事業・暮らしのあんしんサービス事業等の活用を促進している。
- ④消費者被害への対応を適切に行っている。
- ⑤高齢者の権利擁護に関して、職員の資質向上に対する取組みを適切に行っている。

業務推進状況

業務実施事例

4 包括的・継続的ケアマネジメント業務

自己評価の視点	業務推進状況	業務実施事例
<p>①地域のケアマネジャーに対する個別支援を適切に行っている。</p> <p>②地域包括ケアに向けての体制作りを適切に行っている。</p>		

5 介護予防ケアマネジメント

自己評価の視点	業務推進状況	業務実施事例
<p>①はっらっアップ高齢者（二次予防事業の対象者）に対して介護予防の実践について適切な支援を行っている。</p>		

6 その他

自己評価の視点

①市から委託を受けた介護予防に係る業務を適切に行っている。

業務推進状況

業務実施事例